

## 公表

## 事業所における自己評価総括表 &lt;訪問支援&gt;

○事業所名	岐南さくら発達支援事業所		
○保護者評価実施期間		2025年1月17日	～
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	93	(回答者数) 49
○従業者評価実施期間		2025年1月17日	～
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	5	(回答者数) 5
○訪問先施設評価実施期間		2025年1月17日	～
○訪問先施設評価有効回答数	(対象数)	8	(回答数) 12 (学年別など)
○事業者向け自己評価表作成日	2025年3月25日		

## ○分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	・専門職の支援員が訪問している。	・「保育所等訪問支援ガイドライン」に基づいた丁寧な支援を心がけている。 ・発達に応じた適切なアドバイスをするように心がけている。	・地域における問題や課題を分析しながら、児が取り巻く環境の中で健やかに成長できるように支援していく。
2	・共感的支援など保護者に寄り添っている。	・保護者の意向を十分に聞き取り、気持ちを受け止めるようにしている。	・内外部の研修に参加し、質の向上を図る。
3	・家族支援の充実。	・家族の意向を大切に受け止めながら、児が学校や園でいきいきと過ごしている姿を伝え、課題も具体的に伝えている。	・事業所内で計画的に行っているペアレントトレーニングやママトークなどへの参加を呼びかける。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	・SNSやHPを活用した連絡体制。	・IT環境の整備。	・IT環境の整備をして、保護者への連絡体制を整える。
2	・個別支援計画に基づいた支援内容の保護者への説明。	・保護者に話をする時間の確保。（就労している保護者が多く、開所時間内に面談日程を調整することが難しい）	・毎月の実績票へのサインなどで来所してもらう日程を予め予定をたてて、訪問支援員と面談できるようにする。その上で、個別支援計画について話をして、支援内容の確認をする。
3			